



2022年（令和4年）6月19日

はるかぜの会便り

KHJ群馬はるかぜの会 第69号

5月例会講演会 「将来のお金の対応策～障害年金を中心に～」

講師：あさひ社会保険労務士事務所 社会保険労務士 浅田均 氏

5/15、県社会福祉総合センターにて、将来のお金の対応策について、障害年金を中心にお話しいただきました。

1. 様々な制度について知識を身につけ情報を得ましょう。

役所で、福祉制度の案内を入手しましょう。

2. 比較的多く利用されている制度

（診断書が必要なものが多い）

- 精神障害者保健福祉手帳
- 医療保険制度（国民健康保険など）
- 自立支援医療など。

3. 医療とつながる必要性を、将来も含めて検討しましょう。

①背景に疾患の可能性がある。②不眠、不安、抑うつなどがあり、その症状に対し治療が有効と考えられ、本人もそれを望んでいる。③デイケア等医療サービスを希望 ④福祉サービスの利用、障害年金申請等のために。

4. 心身障害者扶養共済制度

市町村役場（障害福祉課）：加入者（保護者）に万一のことがあったとき、心身障害者（児）に年金支給。

5. 【障害年金】

令和4年度の障害基礎年金

等級	年額(円)	月額(円)
1級	972,250	約81,000
2級	777,800	約65,000

3つの受給条件

①**制度加入要件**：初診日に、国民年金、厚生年金のいずれかに加入している。

②**保険料納付要件**：初診日前に、所定保険料を納付又は免除手続きをしている。

③**障害の程度要件**：障害等級に該当している（8割以上は診断書で決まる）。

※日常の生活能力や状況を、できるだけ詳しく具体的に、医師に伝える。一度でも受診したことがあれば、「初診の証明書を取っておく」ことが重要。

※**病歴就労状況の申立書**：家族が、医療機関にかかっていない期間等の本人の状況等を書く。

※「社会との接点があれば、心配は減らせます」より質の高い生活を送るために、最新の「知識と情報を得ましょう」※

（体験談）「心の葛藤等がありましたが、家族と話し合い、社会保険労務士の先生に相談し申請支援を受けました。現在、受給となり、心配事が少なくなりました。」（A）

（感想）「障害年金申請は難しいものと感じていましたが、わかりやすい言葉で説明していただき理解が深まりました。また、いろいろな制度があることを知りました。今できることをひとつずつ重ねていこうと思います。」（T）

7月例会

日時： 2022年7月17日（日） 午後1：30～4：30

会場： 群馬県社会福祉総合センター 地下1階 B01会議室

前橋市新前橋町13-12（構内・構外専用駐車場/無料）

DVD「カンパニユラの夢」視聴会&座談会

（上映時間36分）

テーマ： 超高齢化社会とひきこもり（8050問題）

“ 多くの人に見てほしい心温まる映画です。”

対象： 関心のある方

定員： 感染防止対策定員 45名（先着順、予約制）

DVD視聴後、少人数のグループでお話しする時間をもちます。

*会員の方も、事前に参加不参加のご予定を下記までお知らせください。

*ご参加の際は、体調を整え、不織布マスク、手指消毒、検温等感染対策にご協力をお願いいたします。

ボランティアさん募集中

月例会資料作成（印刷・ホチキス止め、会報等案内作成など）、ご自宅での作業ボランティアも歓迎です。

月例会当日の会場準備（機器接続、資料配布、）等、

ひとつでもご協力いただける方は、下記までご連絡ください。

はるかぜの会 参加申し込み お問い合わせ

☎ 090-2916-0346

✉ harukazenokai.gunma@gmail.com

〈その他 お問い合わせ〉

KHJ全国ひきこもり家族会連合会本部事務局

☎ 03-5944-5250

✉ <http://www.khj-h.com>

